

たわわ

TAWAWA

NPO 法人地域で生きる障害者を支える会通信

発行 2012年2月28日

121号

NPO 法人

「地域で生きる障害者を支える会」

住所：横浜市港北区下田町6-31-8

活動ホーム「しもだ」内

TEL 045-562-3600

FAX 045-562-5991

23年度もラストスパート・また新たな活動へ

いろいろなことが変わり目に

今年は、いつまでも寒いですが、お元気でしょか？

お正月花の柳が、元気がよいので捨てきれずにいたら、かわいい花を咲かせています。春を告げる花ですが外は久しぶりの大雪です。

5センチほどの積雪ですのに、普段暖かいところなので、おおわらわ。

港北は坂道が多く、1年に2～3回の雪のために、冬タイヤの用意も無いので、雪になれない職員が送迎にあたるのも危険があります。送迎車はストップにし、デイサービスへは自力通所となります。頼みの綱は、福祉タクシーということに...

* * *

さて、年度末です。24年度へ向けて福祉の制度・予算関連の説明会や学習会が続きます。また、区内のいろいろな活動でも、来年度の計画や今年度の総括・ふりかえりが行われ、年々柔軟さがなくなる頭の中で情報があふれかえっています。

支える会では、3月末の恒例になっている春の交流バザーに向けて、これから、実行委員会や、準備がすすめられていきます。

販売するお品物のご提供もあり、心よりお礼もうしあげます。

* * *

このまえ、ちょうど毎月の家族会の学習会にあたる日が、支援センターの施作動向研修会にあたっていましたので、みんなで出かけました。

内容についてはまたの機会に譲るとして、昔から家族会のメンバーは、こういう皆で外に出る機会を上手に使っているなど感心していました。今回も堅い話で頭の中がぼーっと上気したところを、食事会でほぐし、その足で春のバザーに備えて、リサイクルショップなどで下調べをしたり...そして活動ホームに帰ってお掃除と、誰が言うともなく一連の活動日の流れができています。

一人一人で得た情報を伝え合うのも良いのですが、みんなで、同じことを体験することも必要だと思います。ただ、誰もが無理なく、あるいは少しの努力で参加できることが大切です。皆さん歳を聞けば驚くほど若々しいのですが、活動ホームや、グループホームを作ってきたころとは違ってきています。身体も心も大切に、長く頑張ってもらいたいと“我



今月のよつばホーム

よつばホーム

暦の上では春とはいえ、まだまだ寒い日が続いております。
2月3日は節分です。みなさんのご家庭でも、豆まきや恵方巻きなどされたでしょうか。よつばホームは毎年豆まきをしています。

スタッフが鬼になって、みんなで豆をぶつけます！

サウスポーから繰り出される次郎さんの剛速球で鬼は退散です♪

・ ; ・ ^ ; ・ : \ (* ^ ▽ ^ *) / : ・ ; ^ ・ 福はあうち～♪

悪い鬼を退治できたかな……。歳の数だけ豆をいただきました♪

* * *

2/23は次郎さんの個別外出でした。しもだの職員さんと品川の『アクアスタジアム』へ行ってきました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、次郎さんは前日からとっても楽しみな様子です♪ そして一日楽しんだそうです。

帰る頃にはすっかり雨もあがり、太陽ものぞいていました。

帰宅後、第一声は「やきそば食べた♪」でした。ゞ(^o^) また焼きそばか～い！

* * *

花岡さんが急に日曜日にGH泊まりになったときに、ランチ&カラオケに行ってきました。熱唱系の花岡さんは色々な曲を知っていて、歌が大好きです♪とっても楽しい休日を過ごしました。



第2よつばホーム

2月11日は山田宏さんの誕生日です☆ちよっとだけ早いですが、入居者が全員そろっている2/9にバースデーパーティーをしました♪ みんなから祝福され、テンションアゲアゲです♪ケーキを食べて、みんなから声をかけられ更にテンションMAXご機嫌モード♪ 今年も健康でありますように……

* * *

以前から山田さんが安定した姿勢で食事ができるように『座位保持チェア』を申請していました。

何度か本人含めPT、看護師、業者と検討を繰り返し、今月出来上がりました。

その名も、通称『王様の椅子！』 王様が座るような立派な椅子です♪

山田さんが『誤嚥せずに快適に食事ができる』ことを目的に作成しました。座位保持チェアの横に介助者が椅子に座った状態で食事介助をします。使用しての感想は色々。

まだ使い始めたばかりでまだまだ試行錯誤している段階ですが、本人にとって良い姿勢で食事することを第一に考えますので、介助する側もなれていく必要があります。双方が慣れる(馴染む)までにはもう少し時間が必要ですね。



めがねの声

◇変わったこと、変わらないこと...

今月のLiveトークの会で、障害者の昔の暮らしを勉強しました。

私が生まれる少し前の頃、障害者たちがどう暮らしたのか、という話でした。その頃は、ちょうど母親が障害のある子どもを殺したりする事が何度かあったり、脳性マヒの人たちが、親から離れて仲間たちと生活を始めたり、大変でも自立して生活をする人も出てきました。「青い芝」の会が活動していたといいました。

* * *

Liveトークの会では、参加している人が全員感想や意見を言う時間があります。この前は、今4年生になる子どもを育てている女性が参加していました。とても寒い日でしたが、買い物のたくさん入った袋を二つも車イスの後ろにつけて「雪かみぞれが降ってきたみたいですよ！」と入ってきて明るく言っていました。

よくわかりませんが、お子さんが学校で差別されていて、何ヶ月も一緒に付き添って学校へ通っていたと言っていました。私は、「よく赤ちゃんを産んで育てたな...」と思いましたが、学校の先生には『こんな子どもを生みやがって!』といわれたそうです。

私は、それを聞いて、とてもくやしいと思いました。今でもそんな事をいう人がいるのかと、びっくりしました。

いつもめがねの声で書きますが、障害者たちが活動しているのを見たり、お話を聞くと私も力をもらうように思います。

* * *

40年前の話のころからは、障害者の生活も、少しずつ変わってきています。

私が小さいときは、駅も、階段やトイレもとても大変でした。そのたびに、通りかかったいろいろな人にお手伝いをたのみました。今は、外に出てもバリアフリーになったり、いろいろ便利になりました。付添いのヘルパーも頼めます。

日中に行く活動ホームや作業所もたくさんありますし、グループホームもあちこちでできています。

私は障害が大変重いので、できないことも多く、障害者たちと一緒に活動ホームで身体の運動や、織り物などをしたり、夜はグループホームで、いろいろな人の介助や見守りをさせていただいて、暮らしたほうがいいかなと思っています。この頃は、少しずつ移動介護のヘルパーさんと外に出ることを始めました。

でも、私はできる限り、実家にも帰れるときは帰り、普通に生活したいと思います。

障害者だからとか、障害者用の特別な車や、特別な〇〇、がなければだめという風には、考えたくないのです。

40数年前とはとても変わってきているけれど「一生懸命やるという気持ち」は、変わっていないと思います。

大原友子

が子たち”が願っていることでしょう。そして、会員の皆さんも末永くお力添えを...

地域の中で“安心できる生活”を！

これからのグループホームを考える ①

「活動ホームしもだ」へ通う人たちが暮らしているグループホームの運営者たちで、毎月1回、もう20回ほど話し合いの機会を持ってきました。

私たちは、地域の代表、福祉関係の連携機関の方たち、学識者、市障害者支援センター、横浜市港北区の障害福祉担当者などで運営委員会を組織し、グループホームを運営しています(A型といいます)。いろいろな方たちの理解や支援をいただきながら、地域の中で生活をしていくにはとても良いのですが、反面いろいろな面での弱さもあります。特に運営費の面で、A型は横浜市が担っていますので、できるだけ法人のもとで運営されるB型に移し、国の経費を入れたいと思っているようです。そのためか、なんと！ここ10年近く運営費助成金は、上がっていません。その足りない分の経費は入居者個人の負担で賄っています。また、事務的なしごとも多く、数の少ない職員の負担になってきます。人材の補充や育成も、ぎりぎりの活動の中では、難しいのが実情です。

これらの、大変さは、入居している障害者にとっての不安定さとなって“安心できない生活”につながっていきます。よつばホームでは「支える会」がそこを支えてきました。

さらに、横浜市では、ここ2～3年のうちにと、A型から法人運営型(B型)への移行を望んでいます。市の財政面での逼迫を思うとやはり私たちも、その方向を考えざるを得ないかと思えます。

ただ、事務量も増えるので単館で移行するよりは、これまで一緒に検討会を行ってきた3つの運営委員会と共に、それぞれの運営委員会は残しつつ連携をしていくのが良いのではないかとこのところまでは話し合っています。

「よつばホーム」では、これから当事者家族や職員も含め、少し丁寧にこれからのことを話し合っていくとしております。

会員の皆さんのご意見を、お聞かせいただければ幸いです。

新吉田地域交流バザーのお知らせ

日時: 3月 31日(土) 10時30分～13時30分まで

会場: よつばホームの庭

港北区新吉田町5623-1 TEL: 045-592-7040
(綱島駅よりバス①番 中町下車・ガソリンスタンドとなり)

内容: 提供品の販売 衣料 雑貨 食品(お菓子、漬物など)
軽食コーナー(焼きそば、フランクフルト、おでんなど)

*入れたてのコーヒーや 飲み物をサービスいたします。

